



12月ゆめのはだより

社会福祉法人みどり会
みどりの森
ゆめのはだも園
2025年12月1日

気づけば2025年も残すところ、あと1ヶ月となりました。時折冷たい風の吹く園庭で、落ち葉を大切そうに「みて、ハートみたい」と見せにきてくれる子どもたち。忙しい師走の中でも、子どもたちのまなざしはいつも季節の小さな“きらめき”を見つけてくれます。

〈行事予定〉

月	日	曜	行事
12	13	土	保護者交流会
	15	月	身体測定（乳児）
	16	火	身体測定（幼児）
	18	木	もちつき
	25	木	ゆめのは広場（クリスマス会）
	29	月	保育納め
1	5	月	保育始め
	14	水	ゆめのは広場（お話会）
	15	木	身体測定（乳児）
	16	金	身体測定（幼児）
	17	土	保護者交流会
	24	土	保護者交流会

12月のお弁当日…12/13（土）・/29（月）
保護者交流会詳細は後日お知らせします

2025年度 クラス編成 2025.11月現在

クラス	園児数	クラス	園児数
どんぐり	12名	ほし	25名
つくし	8名	つき	24名
たけのこ	16名	にじ	25名
りす	25名	総園児数	135名

11/29（土）0歳児保護者交流会 ～自我の芽生え～

0歳児（どんぐり・つくし組）さんの保護者交流会を11月29日に開催しました。今回は、現在の子どもたちの姿から「自我の芽生え」について、担任からお話をさせてもらいました。実は、この『自我の芽生え』の時期は、子どもたち自身が『自分』という存在に気づき、意識を持ち、自分が形作られる第一歩となります。大人にとっては、「どうしてそのような行動をするのかな？」と、理解に苦しむ行動も、この時期の子どもたちにとっては、自分を感じたり、これから生きていく社会でどのように振舞っていけば良いのかを、知る過程なのです。

そのような、おこさまの育みの一瞬一瞬を、ご家庭と園とで、分かち合い、成長を喜びあえればと思っています。今後ともよろしくお願ひいたします。



ゆめのはエピソード④



『おとこのこのいろ おんなのこのいろ』

こどもたちの会話や遊びの中で、青は『おとこのこの色』、ピンクは『おんなのこの色』という概念を感じことがあります。性の多様性が言われるようになり、性を色別で考えることは、以前に比べ減少していると思っていましたが、まだまだ社会が作り上げた固定観念が根強くあるのだなと感じました。

歴史を辿ってみると、古代は身分や階級を色で示すことが主で、男の子は青、女の子はピンクという観念が定着し始めたのは、20世紀ごろで、ベビー用品の販売戦略の影響とも言われています。多様性が言われる現代において、色が特定の色と結びつけることは、色を選択する自由を奪うことになります。まずは、私たち大人が「男の子らしさ」「女の子らしさ」を無意識に刷り込まないようにしていきたいと思います。



〈お知らせとお願い〉

○つくし組（0・1歳児）眞田奈央さんがご入籍されました。新姓：田口さんです。

○ほし組保護者交流会は、11/29→1/24に延期になりました。

○今後、お引越し等で転園予定のご家庭がありましたら、担任または事務室にお申し出ください。

以上、よろしくお願ひいたします。